

## 環 境 報 告 書

8 年 3 月報告

ふりがな	いとうさんぎょうかぶしきがいしゃ			認定 ランク	☆
事業所名	伊東産業株式会社				
概 要	所 在 地	松本市新橋6番10号			
	代 表 者 名	古田 俊輔			
	事業規模 (主な事業内容 ・従業員数)	事業内容：管工事業 従業員数：19名			
	担 当 者	所属	本社	氏名	川上 弘
	連 絡 先	電話	0263-33-6723	FAX	0263-35-9320

○ 環境に配慮した取組みの内容

環境に対する理念・方針	伊東産業株式会社は地域のライフラインを支える管工事業者として、水道設備工事をはじめとする事業活動を通じて、環境負荷の低減と持続可能な社会の実現を目指し、より良い地域環境の創造に向けて社員一丸となって取り組みます。
環境に関する取組目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 低炭素型地域づくりの推進 節電・節水、LED照明の使用</li> <li>● 車優先社会からの転換 エコ通勤の啓発、次世代自動車の導入</li> <li>● ごみ減量の推進 簡易包装の実施、再利用啓発、「残さず食べよう！」認定</li> <li>● 公害の防止と対策 発生防止へのマニュアル作成・共有、廃棄物の適正処理</li> <li>● 緑化の美化と推進 花壇づくり、ごみ拾い、雨水浸透柵の設置</li> </ul>
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 低炭素型地域づくりの推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポスターによる節電・節水啓発</li> <li>・事業所及び倉庫内においてLED照明の導入・使用</li> </ul> </li> <li>● 車優先社会からの転換                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイブリット自動車の導入・使用</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみ減量の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・古封筒・裏紙の保管・再利用、マイバッグ使用のポスターによる啓発、エコマーク商品の使用</li> <li>・令和7年1月、松本市より「残さず食べよう！」認定を受け、ポスターや卓上スタンド等での啓発</li> </ul> </li> <li>● 公害の防止と対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社の工事により発生する公害を防止するため、マニュアルを作成し社内で共有</li> <li>・産業廃棄物処理においてマニフェスト使用、資源物の分別を促すため資源物回収場所に「紙類」「空き缶」等の表示</li> </ul> </li> <li>● 緑化の美化と推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所敷地内に花壇の設置、植樹活動の実施</li> <li>・事業所周辺のごみ拾いの実施</li> <li>・雨水浸透柵を設置・使用</li> </ul> </li> </ul>
実施結果（成果）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 低炭素型地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発活動、LED照明使用により電気・水道使用量が低減した</li> </ul> </li> <li>● 車優先社会からの転換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイブリット自動車導入・使用により、ガソリン使用量が低減した</li> </ul> </li> <li>● ごみ減量の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・古封筒・裏紙の保管・再利用により封筒やコピー用紙の使用量が低減した</li> </ul> </li> <li>● 公害の防止と対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業廃棄物処理においてマニフェストの使用・管理・保管ができた</li> <li>・資源物の分別を促すため資源物回収場所に「紙類」「空き缶」等の表示により、分別・回収の効率化ができた</li> </ul> </li> <li>● 緑化の美化と推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇づくりにより、花壇には季節ごとの花や植物を植えた</li> <li>・事業所周辺のごみ拾いの実施により地域の環境保全に貢献できた</li> </ul> </li> </ul>
課題・問題点とその改善に向けた取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境保全への取り組みを社員一丸となって取り組むため、ポスター等による啓発だけでなく社員全員と定期的に情報共有の場を設ける</li> <li>● エコマーク商品の使用率を上げるため、消耗品・備品カタログの共有に取り組む</li> </ul>
その他、アピールポイント等	<p>社員一人ひとりが資源を大切にしている意識を持ち、日々の業務の中でできることを着実に実践して、今後も継続的な改善と工夫を重ねながら、持続可能な社会の実現に貢献できるよう活動を続けます。</p>